

北総線補助を専決処分

北総鉄道(北総線)の運賃値下げ問題をめぐり、白井市の横山久雅子市長は13日、県や沿線自治体の合意に基づいて始まった値下げを維持するため、補助金約2400万円を支出する予算の専決処分をしたことを明らかにした。写真。

横山市長は同市役所で会見し、専決処分をした理由について、補助金が支出されない場合、同社から再値上げを示唆されていた点などを挙げ、「議会の理解を得たかったが、再度議会を開いても結果が変わるとは

思えない。市民が不利益を被らないよう権限を使った」と説明した。また、この時期に行った点について「9月議会終了後に総務省や県などに専決処分の合法性を確認した。今月12日に総務省から(専決処分について定



白井市長 議会は猛反発

めた) 地方自治法第179条1項と照らし合わせて問題ないことを確認したため、最終的な判断を下した」とした。市によると、補助金は早ければ来週中にも同社側に支払うとしている。専決処分について、森田健作知事は報道陣に「当時の沿線自治体の中でも、白井市は値下げに対し、強い要望を持っていた。払えなければ県の信用にもかかわるもので、より一層の割引への第一歩だと思っている」と語った。専決処分の妥当性については「市長の判断で法的なものに精査してやったことだと理解している」とした。

一方、補助金支出に反対する市議10人は「議会で2回にわたる市議10人が出されており、専決処分が違法である」と主張し、横山市長に抗議文を手渡した。同市議会では、横山市長から専決処分を行った経緯などを聞いたため、11月に臨時議会を開く方向で調整している。運賃値下げに伴い同市が負担する補助金をめぐっては、同市議会の3月、6月議会でも内容が認められず、9月議会でも承認派と反対派が拮抗し結論が出ないまま流会した経緯がある。このため、今回の横山市長の判断は、議会運営をめぐり、さらなる混乱を招くことが予想される。

朝 白井市長、補正を専決

10.10.14

県・自治体合意実現へ

北総線の運賃値下げ

北総線の運賃値下げを巡る問題で、値下げのための補助金支出を決める議案が市議会で2度否決されていた白井市の横山久雅子市長は13日、北総鉄道運賃値下げ支援補助金の補正予算を専決処分した。9月議会が流会となつて廃案になったため、当初は慎重な態度を示していた横山市長も、専決処分に踏み切った。補助金を支出して5%弱の値下げをする県と沿線自治体などの合意が、今年度分は実現されることになった。

専決の要件にあたらなかったが、(今回の流会でも)もう一度、議会を開いても結果は同じになるので、専決ができる

事由にあたるかと判断した」と述べた。
今回の専決理由を当てはめれば、市議会の構成が変わらない限り、2011年度予算に関しても、専決処分ができることになるが、横山市長は「それは今、決めていない」と話した。
一方、補助金支出に反対する議員は「市議会ではすでに2回にわたつて議決をしており、かつ議会を開催できない

状況ではないので、専決処分の条件には合致していない」とする緊急声明を横山市長に手渡し、抗議した。また、北総線の運賃値下げを実現する会も、抗議文を提出した。
市議の1人は「9月議会は廃案となっているので、議決としては過去2回の否決といふのが残っている。議会の結論は1つなのに、それを無視して専決したのは、議会制民主主義をないがしろにした許せない行為」として反発を強めている。

専決処分について、横山市長から電話で報告を受けた森田健作知事は「横山市長が市長の名において、白井市だけ『ただ乗り』はできないとご自身で決めたこと。それでいいのでは」と述べた。
他の私鉄に比べて2倍前後も高いとされる北総線の運賃について、県と沿線自治体、北総鉄道、京成電鉄が昨年11月、自治体と事業者がそれぞれ年3億円ずつを負担し、普通運賃で5%弱値下げすることで合意し、今年7月17日の成田スカイアクセスの開業に合わせて、実施されている。

反対議員は抗議声明

横山市長は「今後も市議会の構成に变化がない限り、議会では議決されないと客観的に認められる」と、専決処分の要件の一つとなる「議会において議決すべき事件を議決しないとき」に該当する、との考え方を示した。

横山市長はこれまで、議会で否決された後、「専決処分は違法」との考えを示し、9月議会の流会後は「流会をもって専決処分ができるという考えは持っていない」と話していた。これらの発言については「3月、6月議会の時は

合意の締結に際し、公費負担や、値下げ幅が低いことなどに反発する声が出て、白井市議会だけが、3、6月議会に提出された補助金支出の予算化を認めなかった。
9月議会でも、賛成、反対が10対10(定数21、欠員1)の同数となるなどして、結局流会。補助金支出の予算案は廃案となっていた。